

事業番号	08 04 38	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場種苗開発費			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業		課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S56	～

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、本県の特産魚である信州サーモンやシナノユキマスなどの優良な養殖用種苗のほか、冷水病等病気の無いアユ種苗を安定的に供給する。					
現状	○平成16年に種苗供給を開始した信州サーモンは順調に生産量が拡大している(H24食用魚出荷量:300トン)。 ○信州サーモンの赤身と対比した白身の大型マス類(イワナ三倍体)の要望がある。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 バイテク種苗は散逸防止など厳格な施設での生産が必要で、民間に業務移行できない。その他種苗も技術的に県の施設での生産が必要である。			

事業内容	① 成果目標(H24)						
	○水産資源の増大及び養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、民間で技術的に生産が困難な魚種(品種)の種苗供給を安定的に行うことにより水産業振興に資する。 目標:卵113万粒、稚魚288万尾の出荷 新たな特産魚として開発に着手しているイワナ三倍体の親魚候補1,700尾の飼育(補正)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
		ニジマス種苗供給	直接	全雌卵7.5万粒、全雌三倍体卵100.5万粒、全雌稚魚6万尾、全雌三倍体稚魚10.9万尾	3,298	3,298	3,298
		在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	信州サーモン稚魚31.5万尾、イワナ普通卵13.5万粒	3,277	3,277	3,371
	アユ種苗供給	直接	稚魚143.2万尾	9,229	9,229	9,229	
	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	シナノユキマスふ化仔魚100万尾、稚魚8.1万尾、ウグイ稚魚22.2万尾、フナ親魚1.2トン	4,687	4,687	4,687	
	(補正)イワナ三倍体種苗の飼育管理事業	直接	イワナ親魚候補1,700尾飼育	0	1,544	2,486	
			合計	20,491	22,035	23,071	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25 目標
	当初予算	22,190	22,190	20,491	23,071			目標	成果	達成状況	
	補正予算			2,068		卵の出荷	113万粒	113万粒	122万粒	達成	113万粒
	合計(A)	22,190	22,190	22,559	23,071	稚魚の出荷	288万尾	288万尾	222万尾	未達成	288万尾
	国庫支出金					(補正)イワナ親魚候補飼育	1,700尾	1,700尾	1,700尾	達成	-
	県債										
	その他(繰入金)	22,190	22,190	22,559	23,071						
	一般財源	0	0	0	0						
	決算額(B)	88,865	81,001	22,035							
概算人員費	職員数(人)	8.00	7.20	7.20	7.20						
	概算人員費(C)	66,536	59,458	59,458	59,458						
	概算事業費(B(A)+C)	155,401	140,459	81,493	82,529						

目標に対する成果の状況	卵の出荷については、目標数値を達成し、県内水産業者のニーズに応えた。また、今後計画されているイワナ三倍体種苗の供給に向け、1,700尾の親魚候補を飼育した。なお、一部の稚魚の出荷において、業界の要望に応じて種苗サイズを大きくしたため、出荷尾数が目標を下回った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県の水産業を持続的に発展させるために、信州サーモンやシナノユキマスなどの優良養殖用種苗及び病気の無いアユ種苗の安定的供給を図る。
---------------------	---